

# 第15回東海・北陸地区中学生創造ものづくり教育フェア 岐阜大会 実施要項（第2次）

## 第20回 創造アイデアロボットコンテスト

1. 期 日 令和4年12月3日（土）

※ロボコンについては、コロナウイルス感染状況によっては**オンライン**で実施します。

9月末の現在において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が徐々に収まりつつありますが、各県において未だ感染が広まっている状況にあります。したがって、県をまたいで一カ所の会場に集まることはせず、各県で会場を設定していただき、ZOOMを用いてオンラインでの同時中継対戦を行います。

2. 場 所 岐阜市民会館

国際たくみアカデミーを本部とし、各県でオンライン中継する会場を設定ください。  
〒505-0004 岐阜県美濃加茂市蜂屋町上蜂屋 3545-3 (0574) 25-2423

3. 主 催 東海・北陸地区中学校技術・家庭科研究会  
共 催 岐阜県小中学校教育研究会中学校技術・家庭科研究部会  
岐阜県教育委員会  
後 援 中日新聞社 トップマン 熊樹堂

4. 大会組織

<大会実行委員会>

○委員長 (岐阜県会長)

○副委員長 各県会長 (愛知県会長) (静岡県会長) (三重県会長)  
(福井県会長) (石川県会長) (富山県会長)

○全国中学校技術・家庭科研究会東海・北陸地区委員 各県事務局長  
(岐阜県事務局長) (愛知県事務局長) (静岡県事務局長)  
(三重県事務局長) (福井県事務局長) (石川県事務局長)  
(富山県事務局長)

○岐阜県実行委員会 略

5. 目 的

- ・中学校技術・家庭科の授業で身に付けた力を活かし、目的にあったものづくりを通して、生徒の技能や知識の向上を図る。
- ・東海・北陸地区の中学生の「ものづくり」への関心・意欲を高め、「ものづくり」教育の充実と発展のために研修を深める。

6. 当日の日程※時間等は目安です。詳細は決定次第、確定したものを後日連絡いたします。

<時間>	<内容>
8:30	役員が各会場に集合、打ち合わせ
9:00	各地区受付準備、Zoomにて接続確認、カメラアングル最終確認 各地区会場での、生徒受付及び車検
9:30	審判説明会（競技の流れ、ルールの確認など）
10:00	開会式（各競技の説明を含む）
10:30	競技開始（各部門ごとに回線を接続する） ※対戦表は大会までに連絡します。
14:30	閉会式

7. 予算について

- ・各県からの**分担金は2万円**とする。
- ・ロボコンの審判員の旅費は各県負担とする。
- ・ロボコン参加チームから大会参加費を徴収しない。

ZOOMの参加会議情報（会議番号やパスなど）については、後日連絡させていただきます。

<振込先>

銀行名 岐阜信用金庫 もとす支店 店番号 069

口座 普通 口座番号 0356362

口座名 「岐阜県中技家研フェア部会 会計 吉村滋行」

※振り込む際には、依頼人の欄に必ず『県名』を入れてください。（例：岐阜県ロボコン担当 田中太郎）

8. 創造アイデアロボットコンテストについて

(1) 競技内容・ルール

ルールは変更なし。各県の責任のもと確実に行う。

- ・ 全部門「第22回全国中学生創造ものづくり教育フェア」と同一とする。  
(詳細は、全日中webページ参照のこと)

- ・ 対戦方法は開催事務局で決定する。

対戦表、カメラアングル等は後日連絡します。

- ※コロナウィルス感染状況によっては、オンライン大会とする。
- ・ ルールについて不明な点は事前にメール等で問い合わせを行う。
- ・ 大会当日、監督の先生とのルール確認会を行う。

(2) 出場資格 各部門 東海・北陸地区各県代表3チーム

+開催地区1チーム

+前年度各部門1位・2位の県各1チーム

合計24チーム

	基礎部門	制御部門	応用部門	計
石川県	3チーム	3チーム	3チーム	9チーム
富山県	3チーム	3チーム	3チーム	9チーム
福井県	3チーム	3チーム	4チーム	10チーム
岐阜県	6チーム	5チーム	4チーム	15チーム
静岡県	3チーム	3チーム	3チーム	9チーム
愛知県	3チーム	4チーム	4チーム	11チーム
三重県	3チーム	3チーム	3チーム	9チーム

※欠場チームが出てても他県チームから補うことはしない。

(3) 申込方法・申込締め切り

- ・ 所定の様式に必要事項を記入し、**県の代表者が取りまとめ、下記の担当者までにメールにて提出する。**

- ・ **申込締め切り 令和4年11月18日(金)**

(4) 表彰

- ・ 各部門3位までを表彰する。

(5) 全国大会参加者

- ・ 全国大会へは、各部門それぞれ**3チーム**を推薦する。
- ・ 基礎部門、制御部門、応用部門それぞれで3位決定戦を行い、推薦枠を決定する。東海・北陸ブロック推薦枠3に欠員が生じた場合は、その次のチームを推薦する。

(6) 審判

- ・ ~~各競技の審判は、各県3名~~ および開催県の担当者数名で行う。
- ・ 審判役員の昼食は開催県で準備する。

審判は、各県で役員を配置する。  
各部門2～3名は必要。

(7) 申込先および問い合わせ先

創造アイデアロボットコンテスト	〒509-0214
可児市立中部(ちゅうぶ)中学校	岐阜県可児市広見1086
加藤 佑弥(かとう ゆうや)	TEL (0574) 62-1161
	FAX (0574) 60-0393
	Eメール katou-yuuya@school.city.kani.gifu.jp

今後、大会内容の変更や連絡を円滑に行うために、各県のロボコン大会担当者は、上記のメールアドレスまで、一度メールを送信してください。その際には、<県名><担当者名><担当者所属学校名><電話連絡先>を本文に記載してください。よろしくお願い致します。

## 9. 「豊かな生活を創るアイデアバッグ」コンクールについて

### (1) 課題内容

- ・「第22回全国中学生創造ものづくり教育フェア」と同一とする。  
(詳細は、全日中webページ参照のこと)
- ・競技は行わず、事前に作品審査を行う。当日は展示しない。
- ・全国大会と異なるルールで県大会を行っている県や、県大会を実施しない県は、各県で確認の上、全国大会のルールにあった作品を提出する。

### (2) 応募資格

- ・各県2点とする(2点×7県)

### (3) 作品送付・送付期限

- ・「作品」「製作レポート(A4カラー2部)」「応募用紙」を下記の担当者まで配送(元払い)する。
- ・作品送付期限 **令和4年11月18日(金)**

### (4) 表彰

- ・最優秀(2点:全国推薦)、優秀賞(数点)
- ・結果は各県代表者にメールで伝える。 ※週明けにメールで通知させてもらう予定です。

### (5) 全国大会参加者

- ・全国大会への参加者は、最優秀2点(2人)を推薦する。
- ・東海・北陸ブロック推薦枠2に欠員が生じた場合は、その次の作品(生徒)を推薦する。

### (6) 審査

- ・開催県(岐阜)の担当者と実施する。

### (7) 参加費

- ・なし

### (8) 作品の返却について

- ・作品及び賞状は、各県につき一ヶ所に郵送で返却する。
- ・全国大会推薦作品は、開催県より全国大会事務局に郵送する。

### (9) 応募先および問い合わせ先(作品と製作レポートの送付先も同様)

<b>アイデアバッグコンクール</b> 可児市立西可児(にしかに)中学校 村上 明子(むらかみ あきこ)	〒509-0258 岐阜県可児市若葉台7-1 TEL (0574) 65-6835 FAX (0574) 69-0096 Eメール <a href="mailto:nishikani@school.city.kani.gifu.jp">nishikani@school.city.kani.gifu.jp</a>
--	--

今後、大会内容の変更や連絡を円滑に行うために、各県のバッグ大会担当者は、上記のメールアドレスまで、一度メールを送信してください。その際には、<県名><担当者名><担当者所属学校名><電話連絡先>を本文に記載してください。よろしくお願い致します。